

健康住宅研究

第一人者

福岡大学
須貝名誉教授



イエノタネ

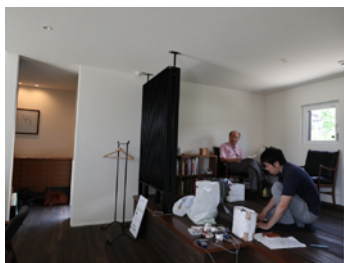
協同調査始動

ゼロ・エネルギー・ハウスの実証分析

株式会社イエノタネは、福岡大学名誉教授・須貝高氏及び同研究室に協力し、住宅の性能面(温熱環境・施工精度・躯体強度等)について、実証データを用いた最適な温熱環境の検証を開始いたします。この度の調査によって、建物の温湿度の側面から各測定値をもとに快適指数の内、不快指数を用いて「体感」という個人的感覚ではなく、公平な数字で示すことが可能となるほか、消費エネルギーの側面から測定による経済性の実証と環境への影響を検証します。

取材の為の
調査場所の宿泊体感をご希望の方は、お問合せください。

躯体強度に優れた住宅は、健康・快適・省エネという効果をもたらし、それによる利益は、最終的に様々な角度から消費者へ波及します。住宅性能を向上することは、ヒートショックによる健康問題、またそれに伴う健康寿命、医療費の問題、エネルギー問題、住宅老朽化と資産価値の問題といった、さまざまな社会的問題を根本的に改善する要素を含んでいると考えます。また、ゼロエネルギーハウスとして光熱費からもたらされる経済的利益、アレルギー疾患の改善・健康寿命の側面から、もたらされる健康便益を、消費者がより理解・比較・選択がやすく、第三者による検証可能な環境が今後さらに必要であり、今回の検証実験は、一石を投じる機会になると考えます。現在の日本の住宅性能レベルは、主にヨーロッパ圏の先進国と比べ30年遅れているといわれている今、住宅業界は、冬・梅雨・夏共に居住者が健康で、さらに快適な温熱環境になることを担っています。



調査スケジュール

梅雨期・夏期 / 8月まで毎週金曜日 13:00～ 冬期 / 12月～3月を予定

調査場所及び
検証方法

糸島体感ハウスの床下構造材の含水率の測定による湿度と躯体強度の関係、熱分布測定などにより室内環境の安定性と設計力・施工技術の関係性を分析。実際の測定値から算出される「快適指数の内、不快指数」といった公平性のある数値により「体感」が数値として判別可能となる。

本件に関する
お問い合わせ

株式会社イエノタネ 担当 / 原田・青木 受付時間 / 9:00～17:00 定休日 / 日・祝
TEL.092-707-1610 FAX.092-707-1620 MAIL / info@ienotane.jp